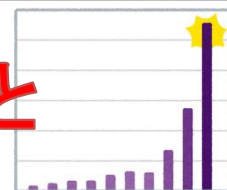
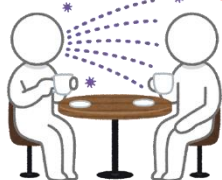


感染者急増で注意すること

～感染リスク上昇中、危険はすぐそこに～



姫路工学キャンパス新型コロナウイルス感染症総合対策会議

2021.1.12

第3波！感染者急増中

現在、日本国内で特に新型コロナが流行しているのは、東京都を中心とした関東圏、大阪府を中心とした関西圏、北海道、福岡、熊本です。

1月に入って新年の気分を味わうこともなく、毎日のように最多感染者数を更新し、芸能人、力士、スポーツ選手の感染の報告も毎日聞かれるようになりました。姫路市では感染者の3割は年末年始の帰省や会食での感染とされています。

キャンパスでも毎日体調不良者の報告があり、既に医療機関はいっぱいのため、陽性と確認されても療養施設に移動できなかつたり、保健所の対応能力を超えてしまい、PCR検査すらなかなか受けられない人がいるのが現実です。

身近に大学生の感染者のニュースがされる中、自らが体調不良となるとコロナにかかったかも？と思われることでしょう。ですが、コロナにかかったかもと慌てて行動をしてしまうことで、自分や周りの方にさらなる被害を加えてしまうかもしれません。

まずは、コロナに感染しない、感染を広げないために私たちがするべきことと、コロナに感染したかとも思っても落ち着いて行動できるよう、ここではコロナに感染したかとも思ったときにどうすれば良いかをあらためてご紹介します。



日本における新型コロナの流行状況

日本で最初に新型コロナ症例が報告されたのは2020年1月16日です。

【2021年1月8日時点での日本国内での新型コロナの報告数】

感染者数：265,299人

死亡者数：3,857人

致死率：1.5%

【日本における新型コロナ感染者数 増加までの日数】

1例～5万例まで：212日

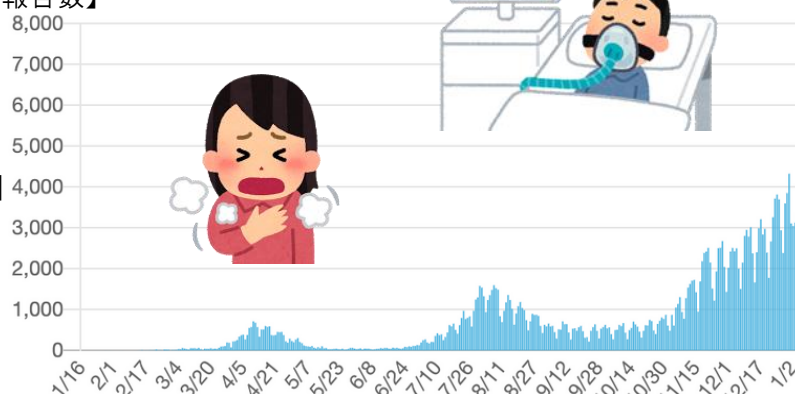
5万例～10万例まで：76日

10万例～15万例まで：32日

15万例～20万例まで：20日

20万例～25万例まで：15日

とだんだんと感染者数が5万人増えるまでの期間が短くなってきています。



日本における新型コロナの新規報告者数 厚生労働省「国内の発生状況など」より

【日本における新型コロナ死亡者数 増加までの日数】

1例～1000例まで：166日

1000例～2000例まで：101日

2000例～3000例まで：29日

とだんだんと死亡者数の増加ペースも速くなっています。

患者がいっぱいでなかなか
病院には入院できません



コロナにかかったらどんな症状が出る？



コロナに感染すると、**発熱、咳が長引く、痰が絡む、喉が痛い、倦怠感(体のだるさ)**といった症状を訴える方が多いことが特徴です。特に咳などの呼吸器系の症状は顕著に見られ、人によっては次第に悪化して呼吸がしづらい、息が苦しい等といった症状が出てきます。さらに、特に**若い方に顕著にみられているのが嗅覚と味覚の障害**です。臭いがしない、味がしないというのが訴えとして多く聞かれるものです。

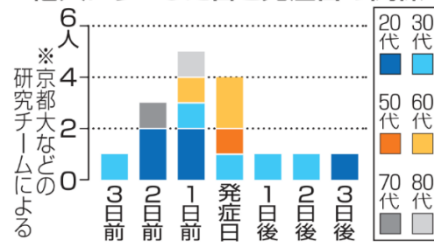
これらの症状はすべて風邪やインフルエンザなどでも起こる可能性があるといわれており、コロナによって症状が出ているかどうかを判断することは難しいところです。

また、コロナは**感染していたとしても症状が出現しない無症候**ということもあります。

症状と療養場所の目安
(専門家への取材に基づく)

対象者、 症状、 療養場所	高熱があっても水分や食事は取れる(軽症)	息苦しい、水分や食事が取れない	高齢者、持病があるなど重症化のリスクが高い
	自宅や宿泊施設	病院に入院して治療	病院に入院して治療

感染源となった人が他人にうつした日と発症日の関係



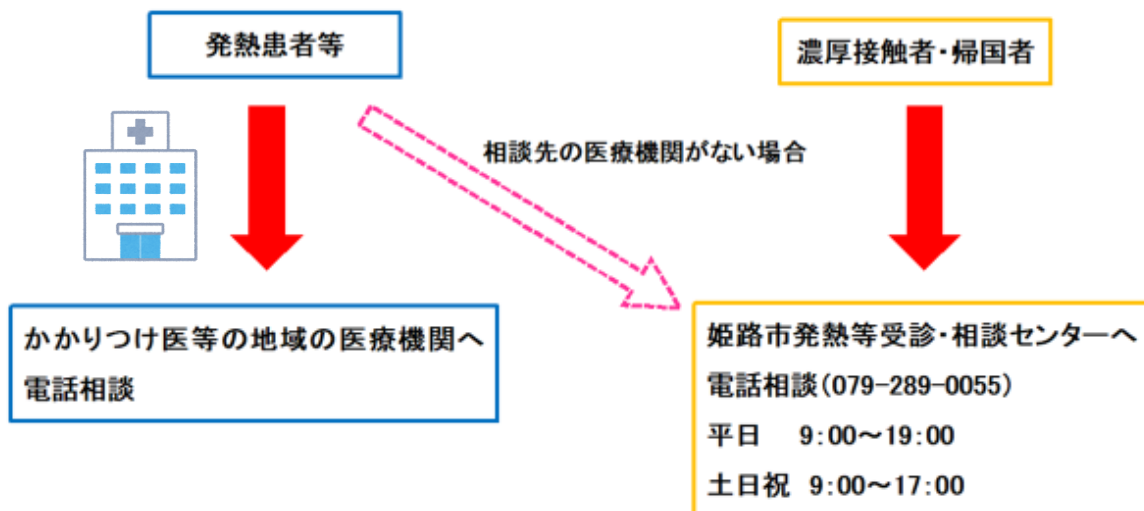
コロナに感染したかと思ったらまず連絡すべきところは？

コロナにかかったかも！と思い立ってもすぐに医療機関を受診してはいけません。**上記の症状に該当する方は、かかりつけ医に電話で相談して下さい。**かかりつけ医がない場合は、最寄りの保健所の「相談窓口」に電話で相談して下さい。コロナにかかったかもと病院へ直行してしまつては他の患者さんや医療従事者にうつしてしまい、感染を拡大させる可能性があります。もしも、コロナに感染している可能性があるという場合には、コロナ疑いの患者さんを別室や別棟で専門的に問診や検査をされるため、医療機関の指示に従って下さい。くれぐれも**必ず電話で問い合わせをして確認をするようにして下さい。**

新型コロナウイルス感染症連絡先

(2020.11.5現在)

姫路市新型コロナウイルス相談窓口	079-289-0055	平日9:00~19:00 土日祝9:00~17:00
------------------	--------------	-------------------------------



風邪症状があるときにどうしても外出しないとイケない場合

少しでも風邪症状があるときは外出を控えなければいけません。例えば一人暮らしで、生活必需品の買い物や通院など、止むを得ず外出し、人と接触することもあると思います。その際に気をつけることは、まず可能な限りソーシャルディスタンス(他の人と約2m距離を置く)を心がけることです。そして可能な限り3密(密閉、密集、密接)を回避することです。

- マスクをすること
- 一切話をしないこと
- 短時間で用を済ませ、手指消毒を徹底すること
- 人ごみを避けること、混んでいる時間には外出しないこと
- 初めて受診するときは電話をしてから受診すること

これ以上の感染拡大を防ぐために私たちにできることは？

以上のように、世界中で感染者数と死者数は加速度的に増加しており、新型コロナウイルスの病態や感染が広がりやすい場面など、新型コロナの登場から1年以上が経過して多くのことが分かってきたにも関わらず感染拡大に歯止めがかけられない状況です。

日本も兵庫県も姫路市も現在過去最大規模の新型コロナの流行を経験しており、症例数もまだまだ増加傾向です。

日本国内でこれ以上深刻な流行を引き起こさないためにも、今こそ一人ひとりが感染対策を徹底すべき時です。

これ以上の感染拡大をくい止めるために、以下の基本的な感染対策の遵守を、一人ひとりが意識するようにしましょう。



- できる限り外出を控え人との接触を減らす
- マスクを装着する、人と接触するときは外さない
- 3密(密接・密集・密閉)を避ける
- こまめに手洗いをする



外出時の感染防止対策(手指衛生とマスク着用)

3密に注意しても外出時いろいろなところにウイルスが付着して、感染する可能性があります。ウイルスは見えません。知らない間に自分の手指にウイルスが付着しているかもしれません。不特定多数の人が触れる可能性があるところは、できるだけ触らないように注意しましょう。

- ①手を触れるのは必要最低限にする。
- ②手指にウイルスを付着させない。
- ③自分に付着しているかもしれないウイルスを拡散させない。

手指衛生

手指衛生(手洗い、手指消毒)が基本です。石鹸を使って、流水で20秒以上、丁寧に手を洗う意識を持ちましょう。

手洗いのできない環境ではウェットティッシュ(エタノール含有でなくても)で拭き取ることも有効です。ウェットティッシュを携帯しましょう。

手洗い、手指消毒をしないまま、目鼻口に手、指を触れないように注意しましょう。

目鼻口を触れる時は、まず手指衛生を行ったか確認して下さい。手指にウイルスが付着していても目鼻口に触れなければ、ウイルスは感染しません。手指衛生ができていない時マスクを着用することで無意識に直接鼻口に直接触れることを防ぐことになります。周囲に人がいなくても手指衛生が確保できていない時はマスクを着用しましょう。



マスク

人が近くにいる時は必ずマスク着用しましょう(自分を守るため、他人に感染させないためです)。

最も注意すべきは、会話と食事の時です。対面して会話する場合は相手との距離に注意し、

必ずマスクを着用し外さないようにしましょう(口だけでなく鼻もきちんと覆いましょう)。

対面する必要のない時、可能であれば SNS、電話などを積極的に利用しましょう。

楽しい会話をしながらの食事は、大切な時間ですが、会話しながらの飲食は新型コロナウイルス感染の最もリスクの高い場面です。家族以外との食事は極力避けましょう。職場で、食堂で、店舗で食事、飲食する場合は、他人と対面で相対しないように注意し、食事しながらの会話は極力控えましょう。家族での食事でも自宅外での食事の時には会話は控えましょう。マスクについて注意しなければならないのはマスクを外す時、捨てる時です。マスクの耳紐以外は触らないようにしましょう。少なくともマスクの外側には触れない様に注意して下さい。



咳エチケット

咳、くしゃみが出るときには、咳エチケット(人前で咳をする時マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえること)を守りましょう。N95 や防塵用マスク以外の通常のマスクでは、咳、くしゃみでウイルスがマスクを通り抜けたり、マスクの周囲から漏れていく可能性があります。咳、くしゃみの時にはマスクをしていてもハンカチ、ティッシュ、袖でマスクの上から覆うようにしましょう。

具体的な感染対策のヒント

- ★エレベーターのボタンなど不特定多数の人が触れるボタンは、指先ではなく指の第二関節で押すなどの工夫をしましょう。
- ★ATM などの指先を触れなければならない機器を操作した場合は、手指衛生をしましょう。ツルツルした表面では新型コロナウイルスは長時間感染性を維持している可能性があります。
- ★液晶画面の表面にウイルスが付着している可能性があります。携帯電話、スマートフォン、タブレットの液晶面の消毒をしましょう。スマートフォンの貸し借りは避けましょう。
- ★共用の電話は電話口、プッシュボタンをこまめに消毒して下さい。電話で通話時もマスクを着用しましょう。
- ★タクシー、バス、電車、新幹線、飛行機など交通機関利用時は、不必要なものには触らず、マスク着用、乗車、搭乗中の食事は控えて、短時間であれば飲み物も控えましょう。利用後速やかに手指衛生を行いましょう。
- ★電車ではなるべく空いている車両を選び、混雑時降車後は少しホームで待って、人混みがひと段落してから、階段、エスカレーター、改札を利用しましょう。急いでも1、2分の違いです。より安全な行動を選択することをお勧めします。
- ★自家用車に他人と同乗する場合は、可能であれば窓を開けて、マスク着用しましょう。
- ★徒歩や自転車を積極的に利用しましょう。
- ★店舗を利用する場合は、混雑時間を避けて短時間で利用し、混雑していれば出直すことも検討してみましょう。密の中に入っていきより、出直すと感染リスクが少なくなるかもしれません。レジなどでやむを得ず並ぶときには、ソーシャルディスタンスを意識して、会話は控えめにしましょう。
- ★お気に入りの飲食店がテイクアウト対応していれば、テイクアウトを利用しましょう。予約してテイクアウトできれば、並んだり待ったりする時間が短縮されます。
- ★紙幣、硬貨はウイルス付着の可能性があります。紙幣、硬貨をさわった後は手指衛生を行いましょう。
- ★支払いは、可能であればカード、電子マネーを利用しましょう。紙幣・貨幣を介した接触感染の防止になります。受け取る人のリスクを軽減します。
- ★不特定多数が利用するトイレ内では、個室の中でも手指で直接目鼻口を触らない様に注意しましょう。利用後はトイレを出た後にも十分手指衛生を行いましょう(入り口の取手を触るため)。
- ★トイレはウイルスが散らばらないよう、フタを閉めてから流しましょう。
- ★いつでも手指消毒ができるように、携帯用の消毒液やウェットティッシュを携行しましょう。
- ★外出から帰宅時は、玄関でコートを脱ぎ、アルコール消毒をしましょう。すぐに手を洗います。
- ★狭い部屋での長居を避け、1時間に2回を目安に換気をしましょう。



フタを閉めてから
流してください



姫路工学キャンパスへの連絡について

姫路工学キャンパスでは、「**発熱はもちろんのこと、風邪症状がある時は、まずはかかりつけ医に電話で相談して下さい**」と繰り返しお伝えしています。また、あわせて次の連絡先に連絡をしていれば、欠席や欠勤になることはありません。**必ず連絡をして指導教員や上司の指示に従ってください。**

コロナが感染拡大しています！

次の場合、大学に連絡してください！

- ・自身の体調不良（発熱等の風邪症状）の場合
- ・自身がPCR検査を受ける場合
- ・同居する者がPCR検査を受ける場合

（受けることが決定した時・検査結果が出た時）

本人および同居の者がPCR検査を受けた場合、結果が出るまでは登校してはいけません
これらの理由で登校できなかった場合は、欠席にはなりません


自粛してください！
各種の打ち上げ、会食、飲酒

感染症拡大防止に
ご協力ください



2020128姫路工学キャンパス新型コロナウイルス感染症総合対策会議

相談窓口（風邪症状）

名称	専用電話番号	受付時間
姫路市新型コロナウイルス相談窓口	079-289-0055	平日 9:00～19:00 土日祝 9:00～17:00
兵庫県コールセンター	078-362-9980	9:00～20:00
神戸市新型コロナウイルス専用健康相談窓口	078-322-6250	24 時間
兵庫県 LINE 公式アカウント「兵庫県-新型コロナ対策パーソナルサポート」 https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk26/covid19_line.html		

姫路工学キャンパスへの連絡窓口（感染が疑われる場合や欠席・欠勤連絡を含む）

【学生】体調不良のときは、授業を欠席するかどうかにかかわらず、必ずいずれかの下記窓口へ連絡してください

名称	専用電話番号	受付時間
電気電気情報工学科、電気工学専攻、電子情報工学専攻	abs-L@eng.u-hyogo.ac.jp	24 時間
機械・材料工学科、機械工学専攻、材料放射工学専攻	abs-K@eng.u-hyogo.ac.jp	24 時間
応用化学工学科、応用化学専攻、化学工学専攻	abs-O@eng.u-hyogo.ac.jp	24 時間
学務課（出水学務課長）	079-267-4826	平日 8:30～18:00
保健室（八木）	079-267-4820	平日 8:30～18:00
休日、時間外窓口	080-2401-9779	夜間・休日